

第106回全国高等学校野球選手権広島大会 大会要項

- 1 主催 一般財団法人 広島県高等学校野球連盟・朝日新聞社
- 2 共催 広島県教育委員会
- 3 後援 広島市・三次市・呉市・東広島市・尾道市・三原市・福山市各教育委員会
- 4 期日 令和6年7月6日(土)～27日(土) (休養日を含む)
- 5 会場 マツダスタジアム、Balcom BMW Baseball Stadium、鶴岡一人記念球場、東広島運動公園野球場、ぶんちゃんしまなみ球場、やまみ三原市民球場、エブリー福山市民球場、みよし運動公園野球場
- 6 試合方法
 - (1) トーナメント方式
 - (2) 得点差によるコールドゲームは5回以降 10点、7回以降7点差以上とする。ただし、決勝戦は除く。
 - (3) 天候状態などで球審が試合の途中で打ち切りを命じた場合は、行われた回数に関係なく、翌日以降に勝敗を決する(通常は9回、延長回ならびにタイブレークになった場合も含む)まで継続試合として試合を行う。(高校野球特別規則22)。
 - (4) 延長10回以降はタイブレーク制(無死一・二塁の継続打順)を実施し、15回を終了し決着していない場合はそのまま試合を続行する。ただし、1人の投手が登板できるイニング数については15イニング以内を限度とする。
 - (5) 1人の投手が投球できる総数は1週間500球以内とする。(高校野球特別規則・附記)
 - (6) 選手の体調管理・熱中症対策として、5回終了時に整備も含め10分間のクーリングタイムを設ける。詳細は実施要項にて確認すること。また、9回終了時に試合が終了していなければ、整備等も含め5分間の給水時間を設ける。
 - (7) 照明施設がある球場は、ナイターを行うこともある。
 - (8) 日程変更のときは球場の変更もある。
- 7 試合規則 令和6年度公認野球規則・アマチュア野球内規・高校野球特別規則・広島県高等学校野球連盟試合細則及び注意事項による。
- 8 選手資格 日本高等学校野球連盟令和6年度大会参加選手資格規定に準ずる。
- 9 試合球 (一財)広島県高等学校野球連盟使用球
- 10 出場人数 責任教師・監督・記録員各1名、選手20名以内
- 11 審判委員 (一財)広島県高等学校野球連盟 審判部
- 12 表彰 優勝校には優勝旗、優勝盾、優勝メダル、表彰状を授与する。準優勝校には準優勝盾、準優勝メダルと表彰状を授与する。
- 13 申込期限及び変更届等提出先
＜申込期限＞令和6年6月6日(木)17時(厳守)
*加盟校周知

＜変更届等提出先＞
(一財)広島県高等学校野球連盟事務局
- 14 登録変更 登録選手の変更は、令和6年6月20日(木)正午までに変更届を事務局へPDF送信すること。ただし、けが・病気(学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症)により選手登録を変更せざるを得ない場合は、試合前日までに変更届をPDF送信・必着をもってこれを認める。背番号のみの変更はできない。変更届の原本は、試合当日、各球場責任者に提出すること。
 - ※ 試合前日・当日に変更が生じる場合は、所属地区代表理事及び球場責任者に電話により報告すること。
 - ※ 当日に変更が生じた場合は、後日、変更届のPDFを事務局まで送信すること。
 - ※ 感染症による変更の場合のみ、選手変更した者を再登録する場合、感染が確認されなければ、次試合から可とし、感染を確認すれば、原則として同規則第19条の出席停止期間を経過してからとする。

- 15 抽 選 会 令和6年6月21日(金) 13:30 (責任教師連絡会12:00同会場)
*加盟校周知済
*抽選結果(トーナメント表)については抽選会終了後、連盟HP等で公開。
- 16 開 会 式 令和6年7月6日(土) 10:00~
マツダスタジアム 〒732-0803 広島市南区南蟹屋2丁目3-1 電話 (082) 568-2777
- 17 入 場 料 大人1,000円、中高生100円、小学生以下無料、学校応援団無料
※当日、所定の用紙を提出すること。
- 18 パンフレット料 パンフレット1部 1,000円 50周年記録集1部 1,500円
- 19 健康管理等 (1) 出場選手の試合中の事故については、主催者の応急処置を行うが、それ以降は各校の責任で措置すること。
(2) 出場選手の健康管理、生徒指導などについては、各校で責任をもって遺漏のないように措置すること。
- 20 報道に関する規定・その他
大会期間中の選手・指導者らの肖像、映像、予め提出された個人情報など(以下「肖像など」という)の扱いは日本学生野球憲章第25条の規定を準用する。大会期間中の肖像などの使用及び利用許諾等は主催者に一任し、主催者及び主催者から許諾を得た者が記事、放送、出版物に使用することを承諾する。再利用についても同様とする。
「選手資格証明書」(健康証明書を含む)などの書類に記載されたデータは、主催者が大会運営のために使用するほか、報道各社に提供する。また、主催者が監修、編集、販売する大会パンフレット等に使用することがある。
- 21 そ の 他 (1) 参加にあたっては、保護者から選手の健康を確認したうえ、大会参加の「大会参加同意書」を得ること。「大会参加同意書」は当該校校長が保管する。
(2) 「選手資格証明書」(健康証明書を含む)を野球ねっとより印刷し、3部(うち2部はコピー可。押印はすべてに)を抽選会当日に持参し、受付時に提出すること。
(3) 背番号は登録順につける。
(4) 責任教師・監督を変更する場合は、提出先に変更届をPDF送信すること。(試合当日でも可)ただし、コピーを必ず試合会場に持参し、メンバー交換のときに提示すること。
(5) メンバー交換は試合開始予定時刻の1時間前とし、責任教師は所定のオーダー用紙3部を持参のうえ、主将及びテーピングが必要な選手を引率し、各球場で指示された場所でメンバー交換に立ち会う。第1試合の場合は試合開始予定時刻の40分前とする。
(6) ノック補助及び荷物運びとして、背番号のない選手5名以内で球場内に入ることを認める。
(7) 球場内に入る際、責任教師・監督・記録員・選手は、必ず選手章を着用すること。
(8) 責任教師は、球場に到着したら大会本部に到着を報告するとともに、校歌(CD・1番のみ・歌詞)、「投球数集計表」(初戦を除く)を提出する。
(9) 第1試合のベンチ入り及びグラウンドへの入場可能時間は、試合開始予定時刻の1時間前とする。
(10) ボールパーソンは、原則、試合を実施する両校のベンチ入りメンバーを含めた野球部員(最大3名)で行う。
(11) ロジンは、連盟で投手用に1個(両チームで共用)、バッター用に両校に1個ずつ用意する。
(12) 本大会開幕後、大会期間中の練習試合については、各チームの初戦を迎えるまでに限り、県内チームとの練習試合を認める。

◆新型コロナウイルス感染症への対応については、今後の感染状況や政府、行政からの指針をもとに必要に応じて制限等を設ける場合がある。